

## ＜食品中の放射性物質検査について＞ （2011年10月3日）

東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、放射性物質がもたらす健康被害や食品への影響など、ご心配の声が多数寄せられています。

京都生協では、日本生活協同組合連合会（日本生協連）・コープきんきと連携しながら、この問題に対する取り組みをすすめています。

(1) 今回の事故は国レベルの緊急事態であることから、政府の定める判断・指示に沿った対応をおこないます。国がおこなっている残留放射性物質検査の結果については、京都生協のホームページからも検索できるようになっています。

(2) 京都生協では、日本生協連・コープきんき・京都生協での産直青果物の自主検査につづき、国の検査を補強することを目的に以下の商品について、自主検査を追加しました。

対象…①産直米

②農林水産省が米の検査を要請した17都県で生産された一般の米。

（福島県、茨城県、栃木県、千葉県、群馬県、神奈川県、宮城県、山形県、新潟県、長野県、埼玉県、東京都、山梨県、静岡県、青森県、岩手県、秋田県で生産されたもの）